

USB セットアップ マニュアル

▶ **製品ご使用の前に必ずお読みください。**
USB シリアルコンバータはインストールが必要です。

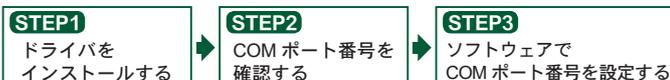
はじめに

本書はダイヤトレンドのメモリ機能内蔵 USB シリアルコンバータ「DIFC-U4M」のセットアップ方法に関するマニュアルです。本書の説明にしたがってインストール、設定を行ってください。

本製品は全て異なるシリアル番号を持っています。そのため、本製品を数本お持ちの方は各ケーブルを初めて接続する際、その都度ドライバのインストールが必要です。

ドライバを一度インストールするとアンインストールしない限り本製品を接続しただけで自動的に認識します。

▶ セットアップの流れ ▶▶



! お読みください

【メモリ内ドライバについて】

⊘ Windows 98/NT/Me へのご使用禁止

※ Windows 98/NT/Me にインストールすると
USB ドライバに重大な問題が生じます!

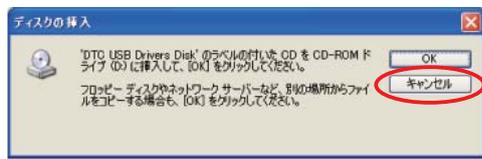
— Windows 98/Me をご使用のお客様へ —

Windows 98/Me に対応するドライバは弊社ホームページにてご提供しております。なおインストール、設定方法についてはサポート対象外となりますのでご了承ください。

! インストールがうまくできない場合はお読みください

旧ドライバ がインストールされているパソコンで、Windows 8/7/Vista/XP 専用ドライバのインストールを試みると、下図のような画面が起動する場合があります。

この場合、「キャンセル」をクリックして画面を閉じ、旧ドライバのアンインストールを行ってください。
旧ドライバのアンインストール終了後、Windows 8/7/Vista/XP 専用ドライバのインストールを行ってください。



▶ アンインストール方法については、P. 8 の「ドライバのアンインストール」をご参照ください。

CONTENTS

パソコンの OS をご確認の上、該当ページをご参照ください。

ドライバのインストール P. 2

Windows 8	P. 2
Windows 7	P. 3
Windows Vista	P. 4
Windows XP	P. 5

COM ポート番号の確認 P. 6

Windows 8	P. 6
Windows 7	P. 6
Windows Vista	P. 6
Windows XP	P. 6
ソフトウェアでの COM ポート設定	P. 7

ドライバのアンインストール P. 8

Windows 8	P. 8
Windows 7	P. 8
Windows Vista	P. 8
Windows XP	P. 8

▶ Windows のハードウェア・ソフトウェアの使用環境によりうまく動作しない場合、ドライバをバージョンアップさせることで解決できる場合がございます。最新版ドライバ情報の詳細は弊社ホームページをご確認ください。

www.diatrend.com



ダイヤトレンド株式会社

〒 542-0081 大阪市中央区南船場 2-2-14 ActiveTown 201
e-mail info@diatrend.co.jp

商品購入に関するお問い合わせ

大阪 (06) 4705-1110

東京 (03) 4589-8002

技術に関するお問い合わせ

大阪 (06) 6265-9600

東京 (03) 4589-8001

▶ Windows 8

● インターネット接続有りの場合

インターネットより自動的にドライバをダウンロードし、インストールされます。

1. パソコンを起動し、DIFC-U4MをパソコンのUSBポートに差し込んでください。「デバイスをインストールしています」-「DTC DIFC-U4Mをインストールしています」と表示され、インストールは終了です。



2. COMポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられたCOMポート番号を確認するには、P. 6の「COMポート番号の確認」をご参照ください。

▶ COMポート番号の確認 P. 6

● インターネット接続無しの場合

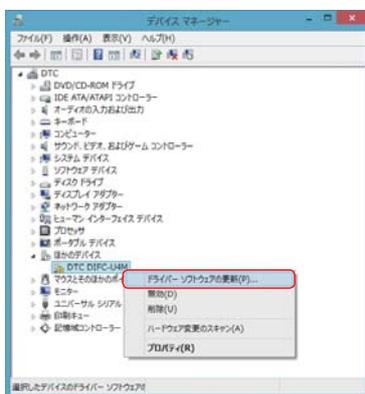
1. DIFC-U4MをパソコンのUSBポートに差し込んでください。

2. 画面左下で右クリックし、表示されたメニューの「デバイスマネージャ」をクリックし、「デバイスマネージャ」を起動します。

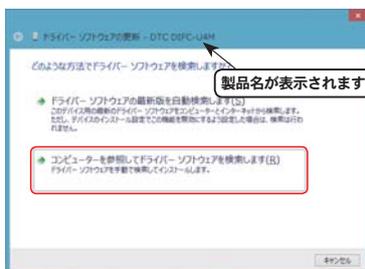
※キーボードをご使用の場合は、「Windows」キーを押しながら「X」キーを押すとメニューが表示されます。



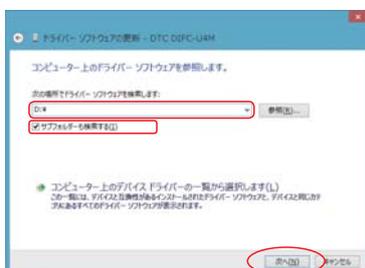
3. 「ほかのデバイス」の「DTC DIFC-U4M」上で右クリックし、「ドライバソフトウェアの更新」をクリックしてください。



4. 「どのような方法でドライバソフトウェアを検索しますか?」では「コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します」をクリックします。



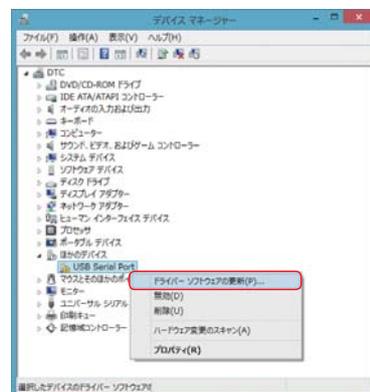
5. 「コンピューター上のドライバソフトウェアを参照します。」では検索先をDIFC-U4Mを示す「リムーバブルディスク」【(例)「D:\」】にします。「サブフォルダーも検索する」にチェックが入っていることを確認し「次へ」をクリックします。



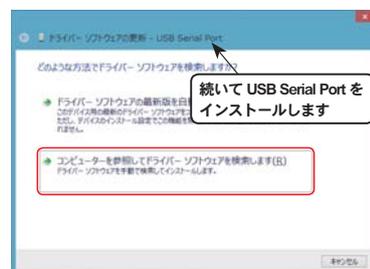
6. 「ドライバソフトウェアが正常に更新されました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックします。



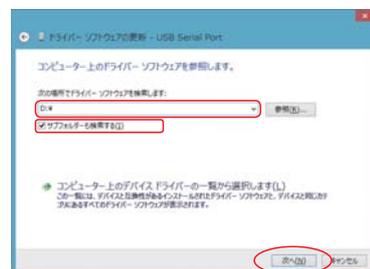
7. 引き続きデバイスマネージャの「ほかのデバイス」の「USB Serial Port」上で右クリックし「ドライバソフトウェアの更新」をクリックします。



8. 「どのような方法でドライバソフトウェアを検索しますか?」では「コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します」をクリックします。



9. 「コンピューター上のドライバソフトウェアを参照します。」では検索先をDIFC-U4Mを示す「リムーバブルディスク」【(例)「D:\」】にします。「サブフォルダーも検索する」にチェックが入っていることを確認し「次へ」をクリックします。



10. 「ドライバソフトウェアが正常に更新されました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックしインストールは終了です。



11. インストールが終了しましたらCOMポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられたCOMポート番号を確認するには、P. 6の「COMポート番号の確認」をご参照ください。

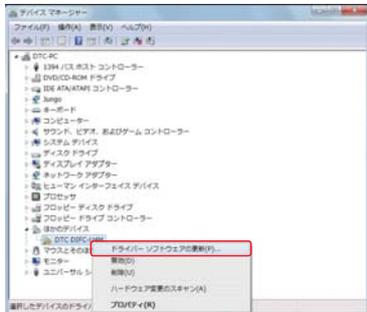
▶ COMポート番号の確認 P. 6

▶ Windows 7

1. DIFC-U4M をパソコンの USB ポートに差し込んでください。タスクバーのステータス領域に「デバイス ドライバー ソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」と表示されます。

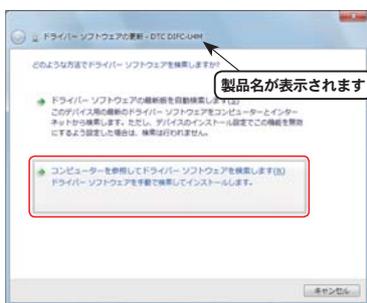


2. 「コンピューター」 - 「システムのプロパティ」 - 「デバイスマネージャー」をクリックし、「デバイスマネージャー」を起動します。



3. 「ほかのデバイス」の「DIFC U4M」上で右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新」をクリックしてください。

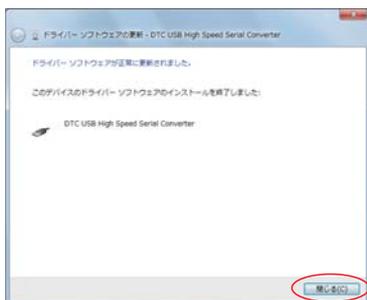
4. 「どのような方法でドライバーソフトウェアを検索しますか?」では「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



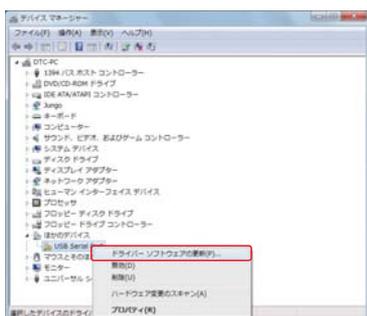
5. 「コンピューター上のドライバーソフトウェアを参照します。」では検索先を DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「E:\」】にします。「サブフォルダーも検索する」にチェックが入っていることを確認し「次へ」をクリックします。



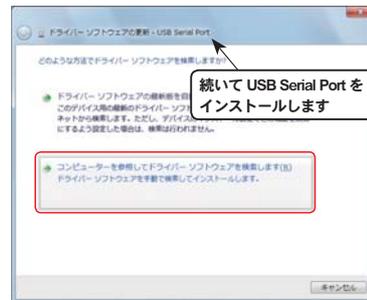
6. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックします。



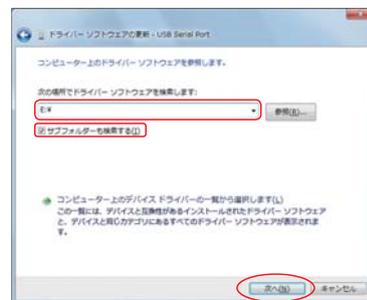
7. 引き続きデバイスマネージャーの「ほかのデバイス」の「USB Serial Port」上で右クリックし「ドライバーソフトウェアの更新」をクリックします。



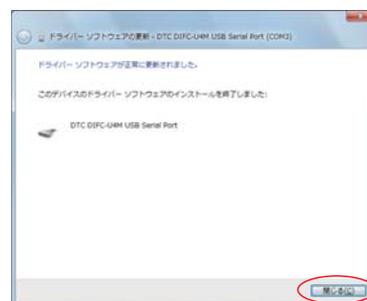
8. 「どのような方法でドライバーソフトウェアを検索しますか?」では「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



9. 「コンピューター上のドライバーソフトウェアを参照します。」では検索先を DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「E:\」】にします。「サブフォルダーも検索する」にチェックが入っていることを確認し「次へ」をクリックします。



10. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックしインストールは終了です。

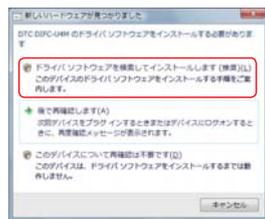


11. インストールが終了しましたら COM ポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号を確認するには、P. 6 の「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

▶ COM ポート番号の確認 ◀ P. 6

▶ Windows Vista

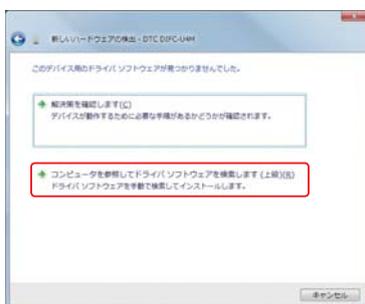
1. DIFC-U4M をパソコンの USB ポートに差し込んでください。「新しいハードウェアが見つかりました」が起動されますので、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)」をクリックします。



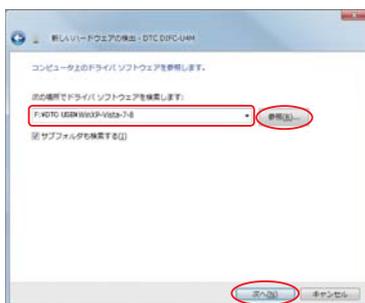
2. 「新しいハードウェアの検出」では「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。



3. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。



4. 「参照」をクリックし、DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「F:\」】内の「DTC USB」 - 「WinXP-Vista-7-8」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「新しいハードウェアの検出」で「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックします。

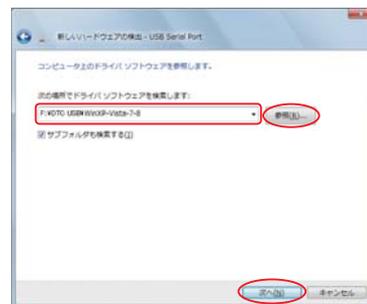
6. 引き続き「新しいハードウェアの検出」が起動されますので「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。



7. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。



8. 「参照」をクリックし、DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「F:\」】内の「DTC USB」 - 「WinXP-Vista-7-8」を選択し、「次へ」をクリックします。

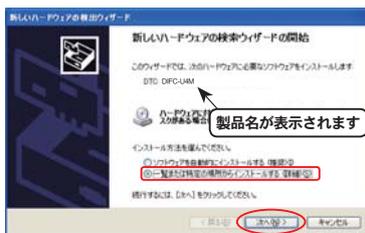


9. 「新しいハードウェアの検出」で「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックしインストールは終了です。
10. インストールが終了しましたら COM ポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号を確認するには、P. 6 の「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

▶ COM ポート番号の確認 P. 6

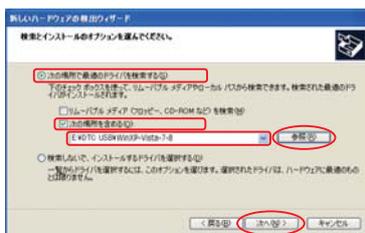
▶ Windows XP

1. DIFC-U4M をパソコンの USB ポートに差し込んでください。「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が起動されますので「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し「次へ」をクリックします。



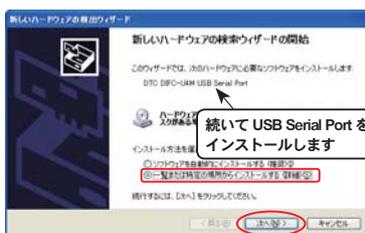
Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載版の場合「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面でインストール時に Windows Update に接続するかを問い合わせる画面が表示されますので「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。

2. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」にチェックを入れます。「参照」をクリックし、DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「E:」】内の「DTC USB」 - 「WinXP-Vista-7-8」を選択し、「次へ」をクリックします。

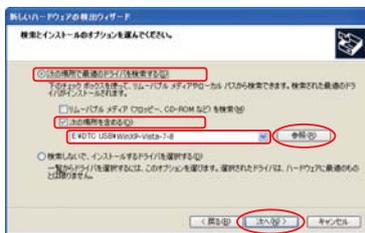


3. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」で「完了」をクリックします。

4. 引き続き「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が起動されますので「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」にチェックを入れます。「参照」をクリックし、DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「E:」】内の「DTC USB」 - 「WinXP-Vista-7-8」を選択し、「次へ」をクリックします。



6. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」で「完了」をクリックするとインストールは終了です。

7. インストールが終了しましたら COM ポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号を確認するには、P. 6 の「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

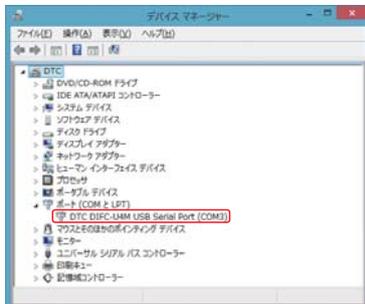
▶ COM ポート番号の確認 ◀ P. 6

自動的に割り付けられた COM ポート番号を確認します。
次のように操作してください。

▶ Windows 8

1. 画面左下で右クリックし、表示されたメニューの「デバイスマネージャー」をクリックします。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。
※キーボードをご使用の場合は、「Windows」キーを押しながら「X」キーを押すとメニューが表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。

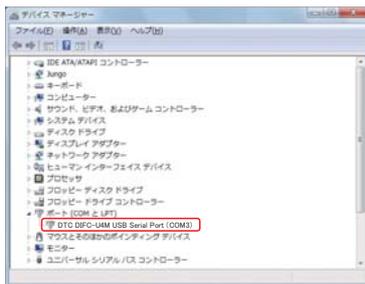


2. デバイスマネージャーを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

▶ Windows 7

1. 「コンピューター」 - 「システムのプロパティ」をクリックし「デバイスマネージャー」を起動します。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。

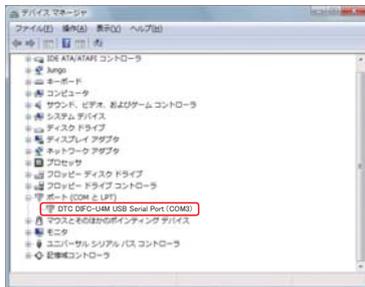


2. デバイスマネージャーを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

▶ Windows Vista

1. 「コンピューター」 - 「システムのプロパティ」をクリックし「デバイスマネージャ」を起動します。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。

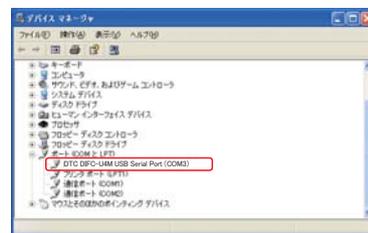


2. デバイスマネージャを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

▶ Windows XP

1. 「マイコンピュータ」 - 「システム情報を表示する」をクリックし「システムのプロパティ」を起動します。
2. 「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。



3. デバイスマネージャを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

ソフトウェアでのCOMポート設定

COMポート番号は、ドライバのインストールが正常に完了するとデバイスマネージャーに表示されます。確認方法は、P. 6の「COMポート番号の確認」をご参照ください。

COMポート番号の確認後、ご使用のソフトでCOMポートの設定を行い、FA機器と通信してください。

ここでは、三菱電機製ソフトウェア GX Developer での設定方法について説明します。

▶ 三菱電機製ソフトウェア GX Developer での COM ポート設定

1. 「オンライン」－「接続先指定」をクリックします。

2. 「シリアル」を選択しダブルクリックします。



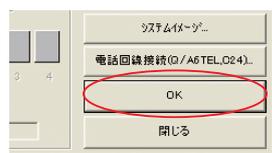
3. 「パソコン側 I/F シリアル詳細設定」が起動しますので、デバイスマネージャーで確認したCOMポート番号を設定し「OK」をクリックします。
(右図ではCOM3)



4. 設定するとCOMポート番号が「COM3」と表示されます。



5. 「OK」をクリックします。



以上で読み出し・書き込み・モニタ等の通信が可能です。

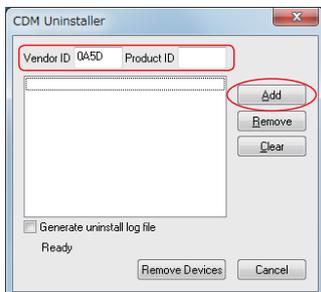
※他のソフトウェアでの設定については、各ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

インストールが中断・失敗等した場合は、アンインストールを行い、最初からインストールし直してください。

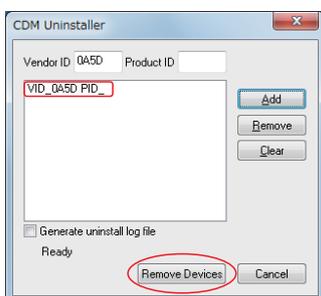
▶ Windows 8/7/Vista/XP

1. DIFC-U4M をパソコンの USB ポートに差し込んでください。
2. 「コンピューター」－ DIFC-U4M を示す「リムーバブルディスク」【(例)「E:」】内の「DTC USB」を開き「CDMUninstaller_v1.4」－「CDMUninstallerGUI.exe」をダブルクリックし「CDM Uninstaller」を起動してください。

3. 「CDM Uninstaller」で「Vendor ID」に半角大文字で「0A5D」と入力、「Product ID」は空欄にした状態で「Add」をクリックしてください。



4. 枠内に「VID_0A5D PID_」と表示されていることを確認し、「Remove Devices」をクリックしてください。



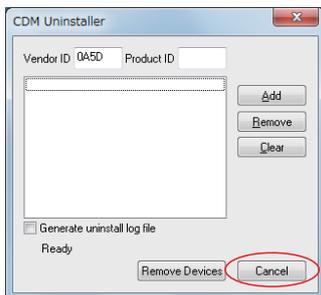
「VID_0A5D PID_」と表示されていない状態で「Remove Devices」をクリックすると「No Devices Added」が表示されます。「OK」をクリックし、再度表示を確認してください。



5. 「Remove Successful」と表示されましたら「OK」をクリックしてください。



6. 「CDM Uninstaller」で「Cancel」をクリックしアンインストールは終了です。



【ログファイル作成機能】

「Generate uninstall log file」にチェックを入れた状態でアンインストールを行うと、アンインストールのログファイルを作成することが可能です。

